

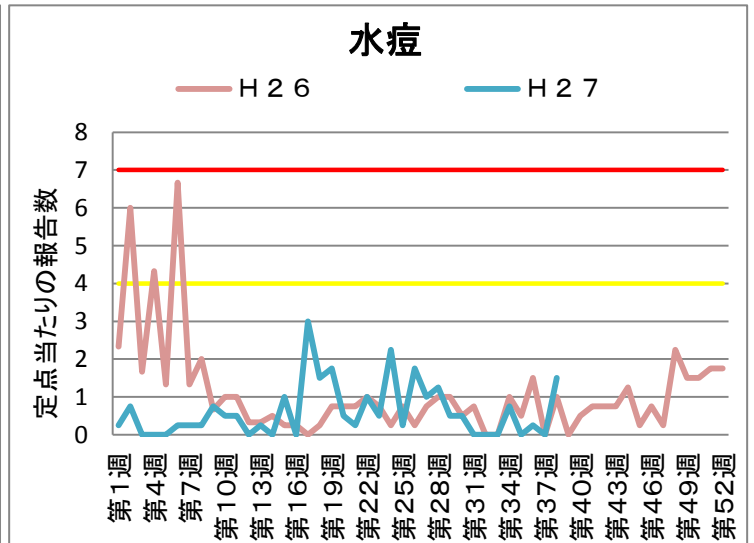
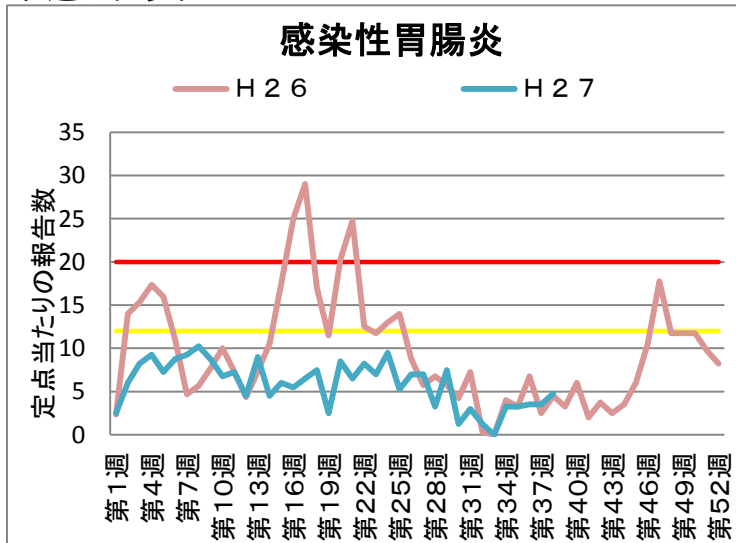
# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 38 週 平成27年9月14日 ～ 平成27年9月20日

## 今週のコメント

○ 感染性胃腸炎、水痘(みずぼうそう)、伝染性紅斑(リンゴ病)の報告がみられています。保育園サーベイランスでは、水痘の発生がみられていた園も、今週に入り終息したようで、よかったです。  
○ 水痘の有効な予防策は水痘ワクチンを接種することです。水痘ワクチンの1回の接種により重症の水痘をほぼ100%予防でき、2回の接種により軽症の水痘も含めてその発症を予防できます。1歳になったら早めに1回目を接種し、3か月以上の間隔をあけて、標準的には1回目接種から6～12月後に2回目を接種しましょう。

## 今週のグラフ



\* — 流行警報基準値です — 警報継続基準値です

## 今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	-
RSウイルス感染症	0.25	伝染性紅斑	1.25
咽頭結膜熱	-	突発性発しん	1.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	百日咳	-
感染性胃腸炎	4.75	ヘルパンギーナ	0.25
水痘	1.5	流行性耳下腺炎	-

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

## 参考資料等

報告週対応表

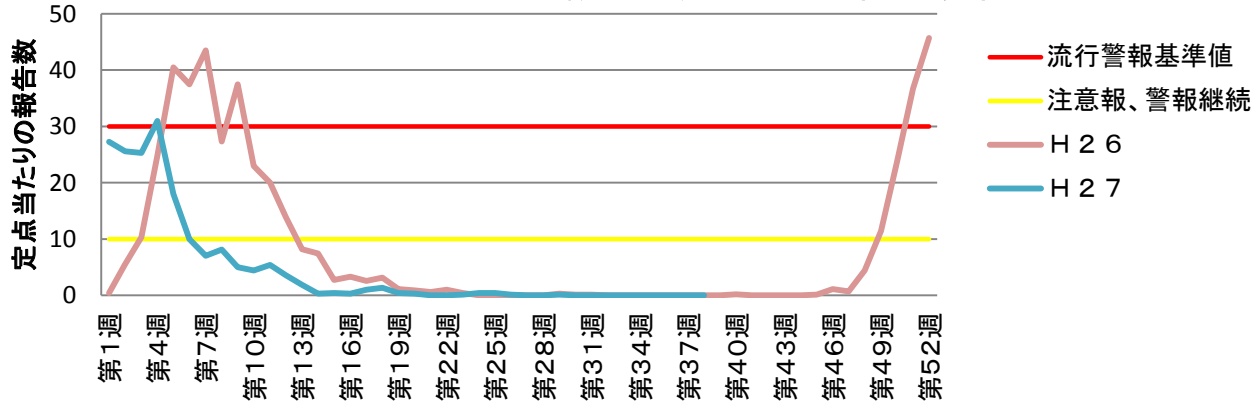
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

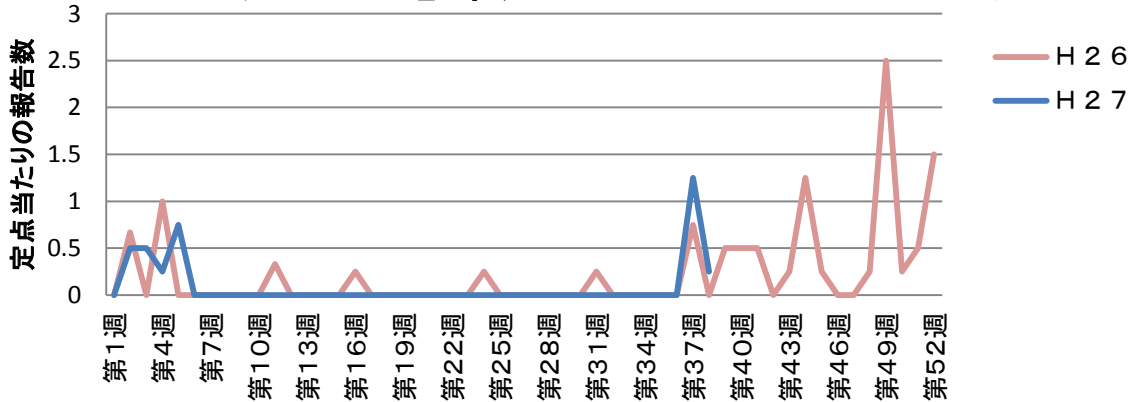
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

## 定点報告による各疾病の推移

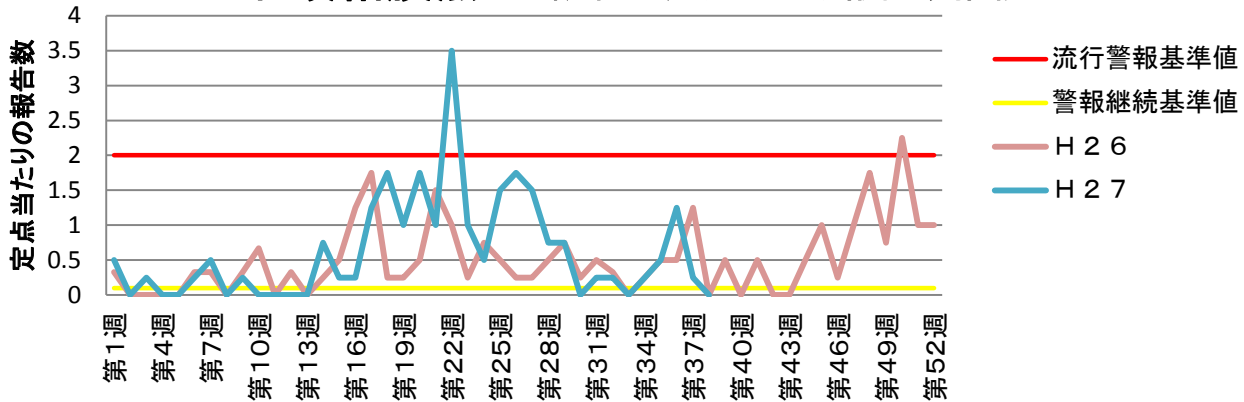
## インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



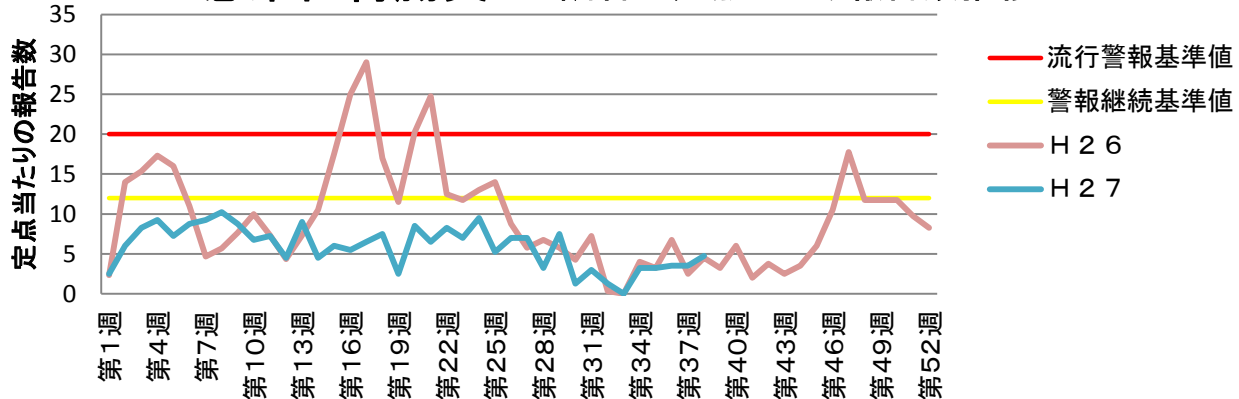
## RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



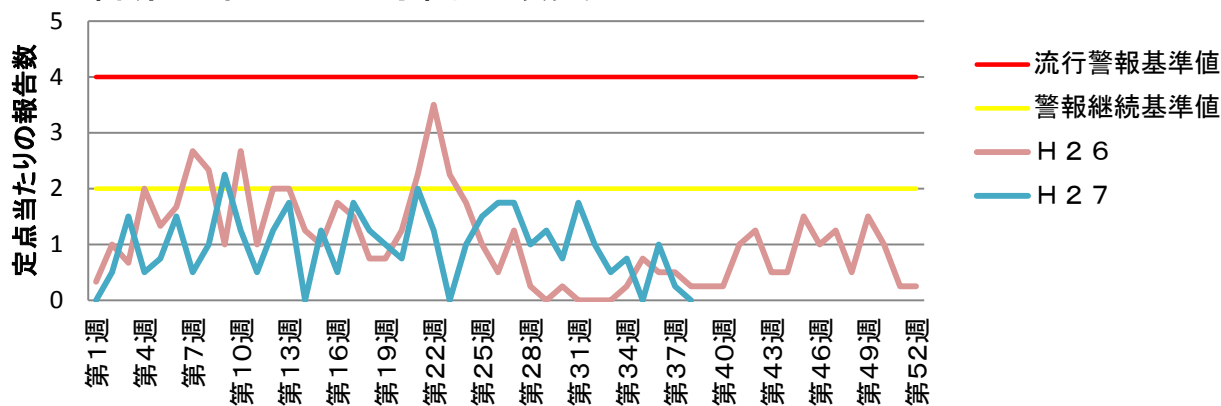
## 咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



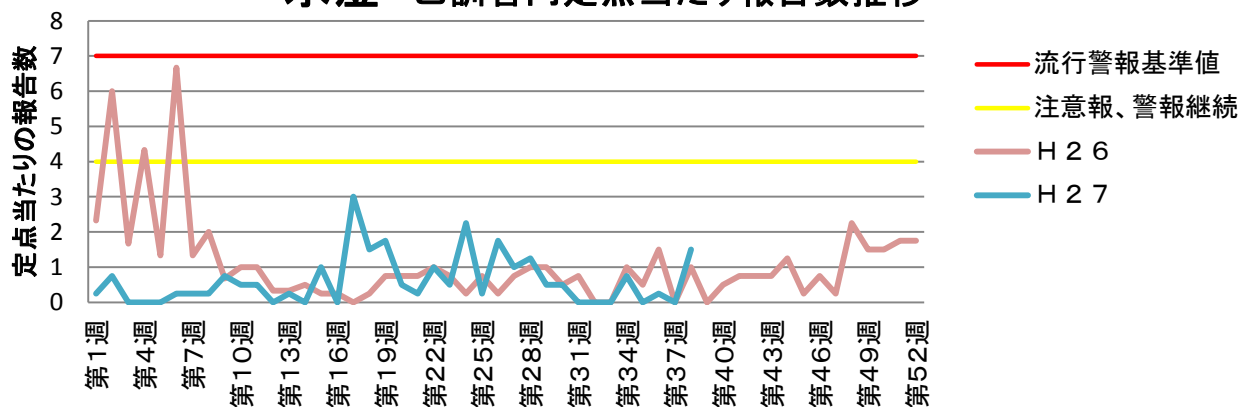
## 感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



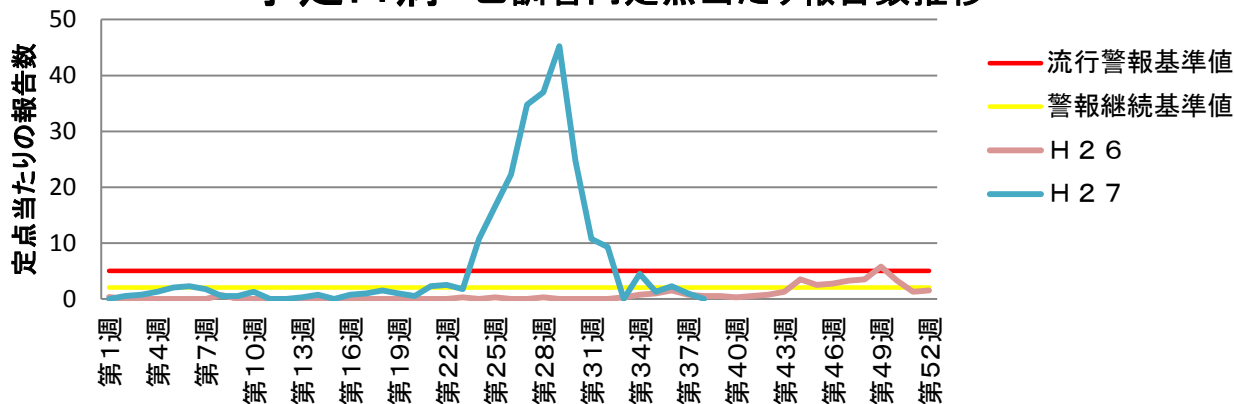
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



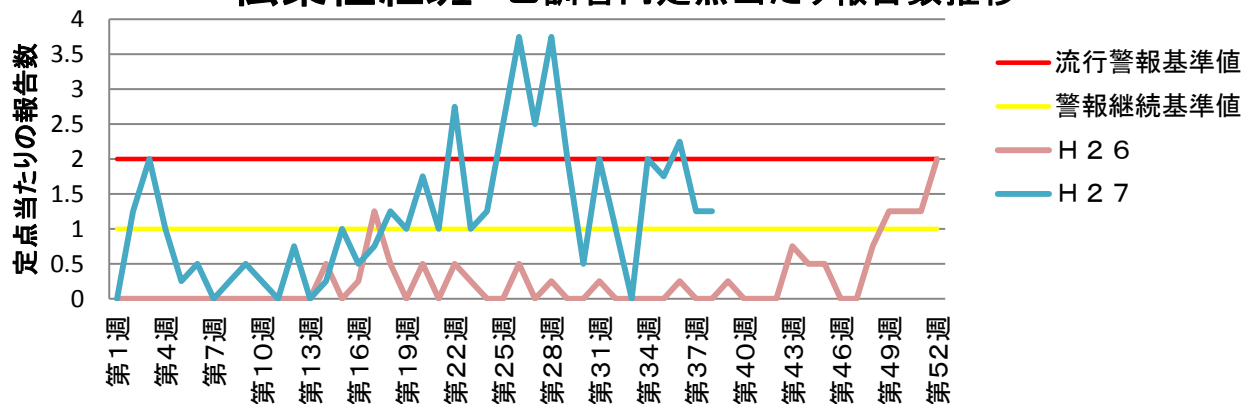
### 水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



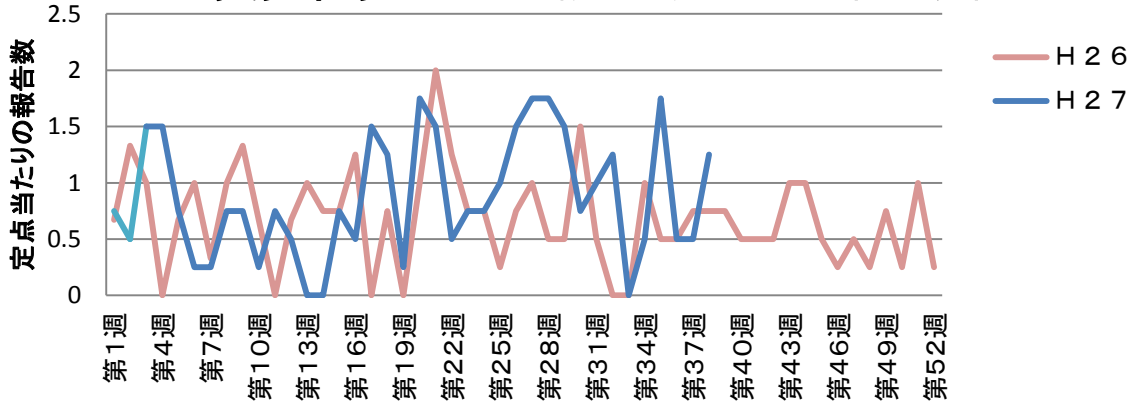
### 手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



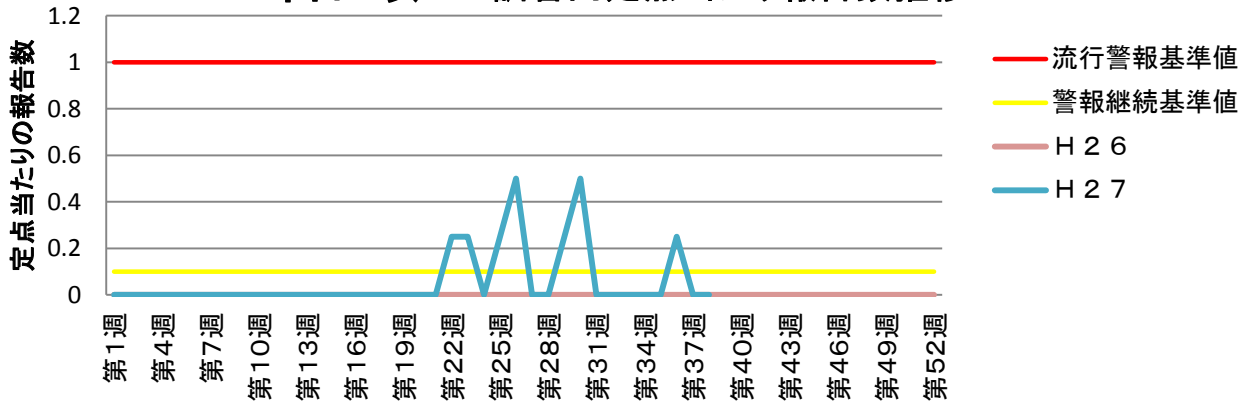
### 伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



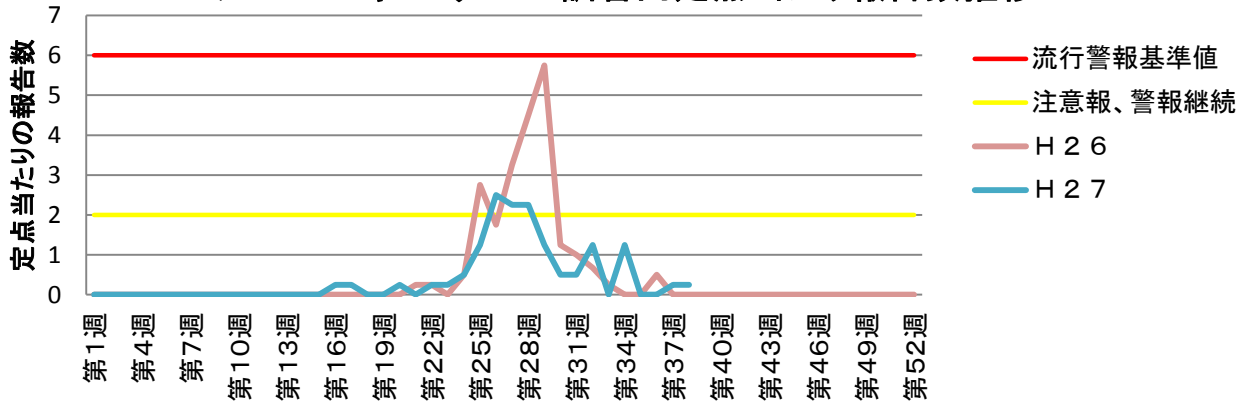
### 突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



### ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

